

## 新型コロナウイルス対策について

当園は、新型コロナウイルス感染予防として「低濃度オゾンによる空気除菌（昼間）」と「高濃度オゾン除菌（夜間）」を行っております。オゾンは、自然界にある空気を利用し、薬品などは一切使用しておりません。効果としては、空気清浄機では除菌できない飛沫したウイルスの消毒をする効果を持っております。

昼間 ⇒ 低濃度オゾンによる空気除菌  
オゾン発生装置から人体に害がないとされる低濃度のオゾンが発生しています。  
<設置場所> 玄関図書コーナー、乳児室

夜間 ⇒ 高濃度オゾン除菌  
園児、諸君が帰宅後夜中に全室へ行き渡るようオゾンが発生しています。  
<設置場所> 保育室

### ※オゾンの効果

殺菌（新型コロナウイルス・ノロウイルス・SARS）、消臭

### オゾンの安全基準

低濃度のオゾンは人体に有益ですが、高濃度のオゾンを直接吸い込んだり、長時間触れていると人体によくありません。日本産業衛生学会では、オゾンに関する作業環境での許容濃度を 0.1ppm 以下と定めています。日差しの強い海岸では、0.03～0.06ppm、森林では、0.05～0.1ppm、上空 25 km（オゾン層）で 10～20ppm のオゾンが観測されます。

当園は、新型コロナウイルス対策の研修及びオゾンに対しての講習を受け、正しい知識でオゾンと向き合っております。